

2022年11月15日

**「RAに対する生物学的製剤使用中の重症感染症罹患後の生物学的製剤の使用の有無とその後の重症感染症との関連についての検討」**

**1. 研究の対象**

2018年から2021年の間に、関節リウマチ（RA）に対する生物学的製剤使用中、免疫リウマチ科に感染症のために入院した患者さん

**2. 研究目的・方法**

「目的」入院を要する感染症罹患後の生物学的製剤の再開の有無及びその後の重症感染症の罹患の有無の関連を検討する。

「方法」対象患者さんの使用薬剤および感染症経過の調査をカルテ上で行う

「研究期間」倫理委員会承認後から2024年6月30日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

試料：なし

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療内容等

**4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 免疫リウマチ科

研究責任者：藤原 弘士

電話 06-6692-1201